

平成 25 年 4 月 24 日

秦野市議会議長 殿

平成 25 年度 秦野市議会に提言

提言No.1 : 昨年提言させていただきました、5 項目の提言は今日現在どのような進捗状況ですか。

提言No.2 : 通常であれば、提言者に何らかの回答があつてしかるべきではないのですか。

提言No.3 : 監査結果、平成 23 年度(昨年度) より一年間で平成 24 年度は何が、どれだけ行政サービスが向上しましたか数字で示してください。

提言No.4 : 監査結果、どのような努力をして財源を何億円、増やす事が出来ましたか数字で示してください。

提言No.5 : 秦野市の将来ビジョン・道標をどのように示す事ができましたか。

提言No.6 : 民間活力利用や企画・アイデア・設計コンペを行い秦野市の資源・資産を有効活用出来税収を増やす事ができましたか、安全で豊かな里山と都市機能を持ち市民に十分な行政サービスが継続的に出来る様になりましたか。

以上

追伸

以上提言 6 項目を政策として昇華させてください。

※政策実行しなければならない理由

1. 民間企業なら倒産している、750 億円ぐらいの事業は 600 人程度で運営しなければならない。
2. 自分達で自浄能力を発揮しなければ外からの地方分権化で自然淘汰されるそれまでの時間は市民が迷惑をこうむる。
3. 税収が 200 億円不足しているが市長も市議会も対応出来ずにいる。
4. 職務効率化、勤務評価、人員削減、など当事者が有効な対策は出来ない、認識が甘い。
5. 経営管理のプロに相談すれば簡単に解決できます、自分達で解決出来ると思っていることが一番の間違いです。

以上の件につきまして書面にて回答を願います。

平成 24 年度 秦野市議会に提言

- 提言No.1 : 秦野市が安全で豊かな、里山と都市機能を持ち、市民に十分な行政サービスが継続的に出来る事が大切。
- 提言No.2 : 秦野市が十分な財源を確実に確保する事と、諸問題を早く解決出来る手法やシステムを持つ事。
- 提言No.3 : 秦野市の行政指導の基、民間活力を利用させていただいて、諸問題の解決と財源確保を継続的に行う事です。
- 提言No.4 : 秦野市が素晴らしい未来ビジョン、市民をはじめ国の内外、国際的に、その道標をまず示す事です。
- 提言No.5 : 秦野市の資源・資産を有効活用して「安全で豊かな、里山と都市機能を持ち、市民に十分な行政サービスが出来る」、町づくり企画・設計コンペを実施してする事。

(秦野市未来ビジョン創りの為に)

この、町づくり企画・設計コンペの提言の理由は、秦野市のメリットが大きいからです。

1. 費用対高価の付加価値が大きい(使う税金は少なく時間は早い)。秦野市マスタープランや基本構想の手法をとれば民間ならつぶれる。
2. この、コンペに参加する企業は、具体的な問題解決策、国際的・国内的有効情報まで提言してくれる。秦野市が情報だけ有効利用しようとして失敗しない事です。
3. 秦野市が有効情報に対して使わしてもらう行政指導をする事です。コンペによって政策採用できる企業は、技術も、人材も、お金も、企業も、全て秦野市に誘致出来る能力があります。
4. 良い政策を立案するヒントを頂き、実行するパートナー選びにコンペを利用する。秦野市の一年間の会計決算額約 800 億円程度、壱千億円年間利益企業は幾らでもあります。
5. 世界全体が不景気これから益々状況が悪くなっても良い業績を残す民間企業は、経営理念、経営戦略、経営戦術、経営戦術がしっかりして企業一人一人全体で共有している。くだらない戦術などで政局をつくっては、いけない。ビジョンが大切。
6. 「統計はだの」、のデータが平成 17 年以後抜けている所が目立つ継続するデータをしりたい。